

更にマルチメディア化によりパソコン等との接続が容易となり、電話回線を通じた双方向サービスが実現します。家庭にしながらクイズ番組に参加し、テレビショッピングが可能となり、電子商取引が予想以上の展開を見せるかも知れません。

BSデジタル放送は、7月の沖縄サミット、9月のシドニー五輪を試験的に放送し、12月の本放送開始に弾みをつけていきます。

高田屋嘉兵衛を描いた、ハイビジョンドラマ「菜の花の沖」も12月のスタート時から5回シリーズで放送致します。

これらの魅力あるBSデジタル放送を受信する為には、デジタルチューナーが必要です。6月頃には発売される見通しです。

NHKはデジタル放送になっても、徹底した効率化で現在の衛星受信料の値上げを少しでも先延ばしに出来る様に努力しています。また、地上放送のデジタル化も2003年末から東京・大阪・名古屋圏において、その他の地域の親局においては2006年末頃から本放送開始が期待されています。

まさに21世紀は放送のデジタル化時代の到来です。デジタル化時代のテレビはもっと「便利」に、もっと「豊か」に、そしてもっと「やさしく」なっていくのです。

(会報担当者：松浦 次男 委員)

◎ 出席報告

会員数	56名	出席率	函館北	3月1日	83.33%
出席	39名		函館東	2月29日	74.07%
欠席	17名		函館	2月24日	76.29%
他クラブ出席	6名		函館五稜郭	2月25日	97.30%
出席合計	45名		函館亀田	2月28日	80.85%
除外者	2名				

・ テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・3月29日 プログラム	「新入会員卓話」 成瀬一徳 会員
-------------------	---------------------



函館北ロータリークラブ会報

1999~2000年度 国際ロータリーテーマ

ロータリー2000: ROTARY2000: ACT WITH
活動は一堅実 CONSISTENCY, CREDIBILITY,
信望・持続 CONTINUITY

小池 凌一 会長テーマ 『友 愛』



3月15日卓話 園村 卓弥 氏

《第1768回例会》 第34号 3月22日(水)

本日のプログラム

「絵手紙の話」

北出喜代彦氏

★会長 小池凌一 ★幹事 阿相義則

1999～2000 〈第1767回例会〉第33号

3月15日の記録

◎司 会 小池 凌一 会長 ◎斉 唱 手に手つないで

◎ゲ ス ト NHK函館放送局長 園村 卓弥 氏

◎ビジター 函館R.C.木村一郎君・中山浩一君・神田勝美君・平内靖彦君、
函館五稜郭R.C. 上加淳悦君・黒田博史君

◎会長報告 小池 凌一 会長

- 片桐会員が転勤により退会です。3年間ご苦労様でした。
(片桐会員から「3年間お世話になりました。3月24日付で本社に戻ります。
札幌へおいでの節は是非お立寄り下さい。」との挨拶がありました。)
- 過日斎藤先生による会員への健康管理に向けての検診が行われました。
お忙しい中、先生ありがとうございました。
(斎藤会員からも検診の報告と健康管理のアドバイスがありました。)

◎委員会報告

●ロータリー財団委員会 藤野 明信 委員長

「2001 - 2002年度ロータリー財団国際親善奨学生募集への御協力をお願い」
のテーマにそって前途有望な方々が応募して下さいと、募集要項に基づいて
のお話しがありました。

●交換学生委員会 北村 祐治 委員長

藤野会員のお嬢さんから米国に留学して6ヶ月経ち慣れてきたこと、マイナ
ス17℃と寒い日が続きましたが元気で頑張っているとの便りが届きました。

◎幹事報告 阿相 義則 幹事

- 函館五稜郭R.C. 創立30周年式典が5月30日(土)午後4時30分からホテル函
館ロイヤルで行われます。登録のご案内が来ておりますので参加ご希望の会
員は登録用紙にお名前をお書き込み下さい。七飯R.C.も30周年記念式典の
案内が来ています。参加希望者は同様の型で申し込み下さい。
- 今年度の地区大会が5月19日・20日の両日「新世紀への架け橋」と位置付け
開催されます。登録用紙を回覧致しますので、参加ご希望の会員はお名前を
お書き込み下さい。本日締め切りです。只今16名です。

- 登別R.C. 創立30周年式典が4月23日に、恵庭R.C. 創立30周年式典が6月
3日に各々挙行されます。参加希望者の会員は幹事迄。
- 新札幌ロータリークラブより事務所移転のご案内がありました。

◎親睦活動委員会 小笠原 孝 委員

ニコニコBOX投入報告

小池 会長……片桐さんバンドの仲間として楽しかったです。
片桐 会員……3年間ありがとうございました。
森会員・小笠原会員・大和会員・千葉会員・金子会員・藤野加会員
……BOXに協力。
広多会員・二葉会員……ゲストスピーカー園村さんをお迎えして。
松見 会員……先週の例会遅刻のおわび。
石橋 会員……結婚記念品を頂きました。
田畑 会員……結婚記念日が近いので。

◎卓話 「放送のデジタル化」 NHK函館放送局長 園村 卓弥 氏

放送のデジタル化は今や世界的な潮流です。
日本におけるテレビ放送のデジタル化は、先づ衛星(BS)放送から、そして地
上放送までオールデジタル化を予定しています。
放送のデジタル化によって、今まで一方的に流れてくる番組を見るだけのテレ
ビから、パソコンやゲーム機のように情報端末としてアクセスする、つまり使うテ
レビとなる時代の到来が間近であります。
今年の12月1日からBSデジタル放送がスタート致します。
NHKや民放系列BS会社等により、ハイビジョン放送7番組、標準放送3番
組、音声放送10番組、データ放送8番組が一斉に始まります。
デジタル放送の特徴は高品質化・多チャンネル化・高機能化・マルチメディア
化と言われています。

高画質のハイビジョン放送、CD並の高音質放送が可能となります。また、効
率的な信号圧縮処理により、現在のアナログ1番組のチャンネルにデジタルハイ
ビジョン放送2番組、あるいはデジタル標準放送6番組の伝送が可能となります。
データ放送では電子番組ガイドや、いつでも天気、いつでもニュースが見られ
ます。自分の住んでいる地域の郵便番号を入力すれば、地震・津波情報や気象・
交通情報がいつでも引き出せます。

また、電子番組ガイドでは全放送局の8日間の番組表を表示し、見たいジャン
ルの番組を検索したり、番組開始時刻が変更になっても予約録画が正確に出来る
様に高機能化が図られます。